

平成19年度
農林水産情報交流ネットワーク事業 全国アンケート調査
有機農業をはじめとする環境保全型農業
に関する意識・意向調査結果

この調査は、平成19年7月下旬から8月上旬に、農林水産情報交流ネットワーク事業の農業者モニター2,500名、流通加工業者モニター1,381名及び消費情報提供協力者1,500名に対して実施し、農業者モニター1,963名、流通加工業者モニター1,023名、消費情報提供協力者1,207名から回答を得た結果である。

以下、農業者モニターは「農業者」、流通加工業者モニターは「流通加工業者」、消費情報提供協力者は「消費者」という。

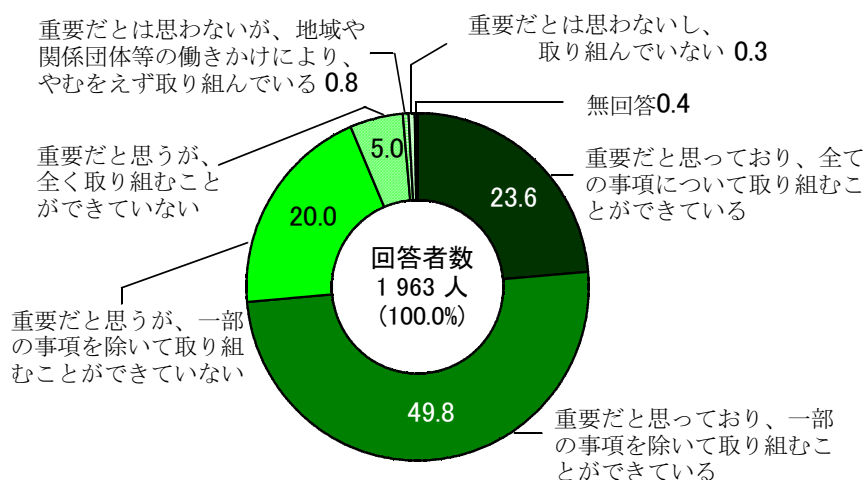
【調査結果の概要】

1 「環境と調和のとれた農業生産活動規範（農業環境規範）」に関する農業者の意識・意向

(1) 環境と調和のとれた農業生産活動規範に記されている事項に関する農業者の意識・意向

環境と調和のとれた農業生産活動規範※（以下、「農業環境規範」という。）に記されている事項について、ほぼすべての農業者が重要だと考えており、「全ての事項に取り組むことができている」と回答した者が2割、「一部の事項を除いて取り組むことができている」と回答した者が5割であった（詳細は、統計表P10参照）。

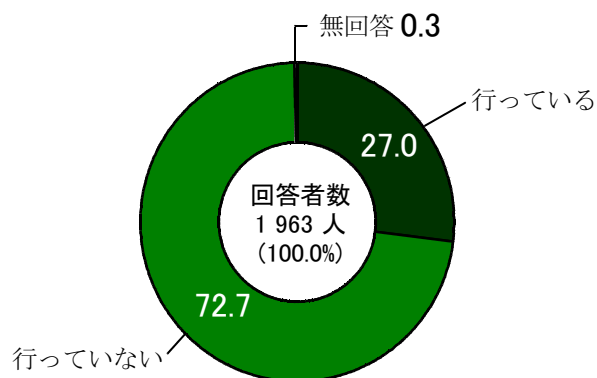
図1 農業環境規範に記されている事項に関する農業者の意識・意向



※農林水産省では平成17年3月に、環境と調和した農産物の生産を行っていく上で重要かつ基本的な取組を整理し、農業者が自己点検するために用いる「環境と調和のとれた農業生産活動規範」を策定した。

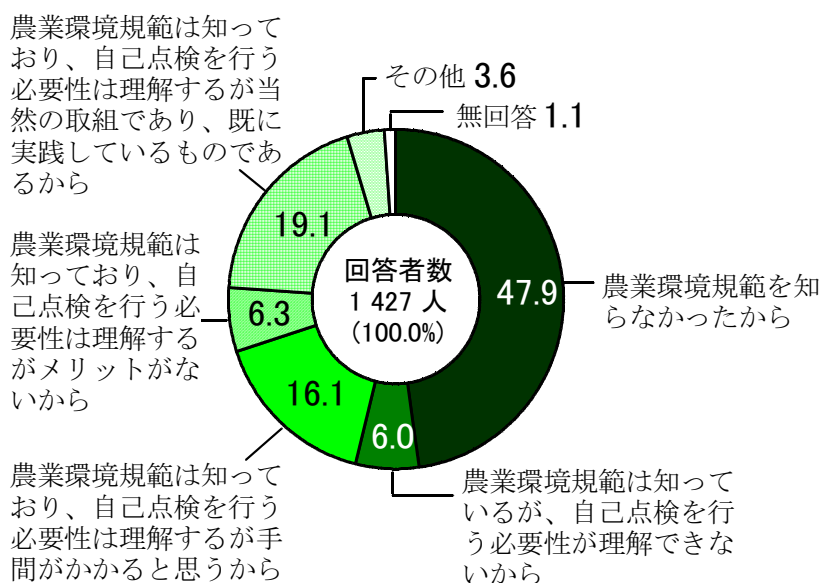
(2) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検の実施に関する農業者の意向
 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検について、農業者の7割が自己点検を「行っていない」を選択した（詳細は、統計表P11参照）。

図2 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検の実施に関する農業者の意向



(3) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を行っていない理由
 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を「行っていない」農業者のうち、その理由として「農業環境規範を知らなかったから」を選択した者が5割と最も多かった（詳細は、統計表P12参照）。

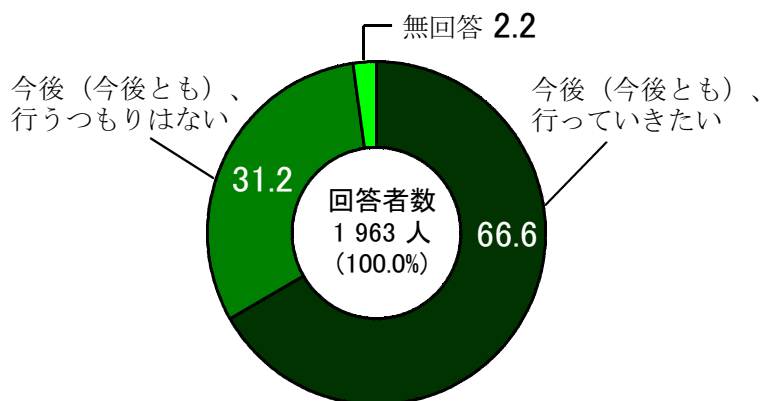
図3 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を行っていない理由



(4) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検の今後の実施に関する農業者の意向

農業環境規範の点検シートを用いた自己点検について、6割以上の農業者が「今後（今後とも）、行っていきたい」と回答した（詳細は、統計表P13参照）。

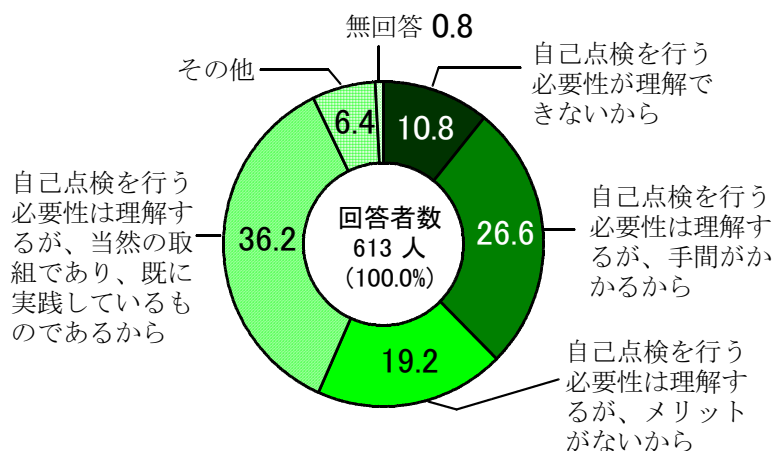
図4 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検の今後の実施に関する農業者の意向



(5) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を今後、行わない理由

農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を「今後（今後とも）、行うつもりはない」農業者のうち、その理由として「自己点検を行う必要性は理解するが、当然の取組であり、既に実践しているものであるから」を選択した者が4割と最も多く、次いで「自己点検を行う必要性は理解するが、手間がかかるから」を選択した者が3割であった（詳細は、統計表P14参照）。

図5 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を今後、行わない理由

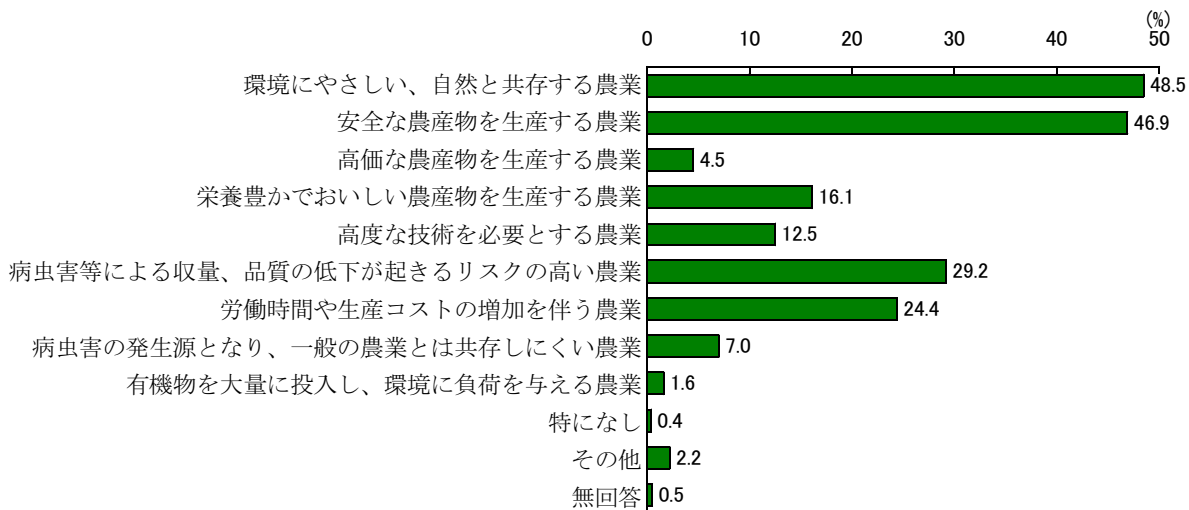


2 有機農業に関する農業者の意識・意向

(1) 農業者が有機農業に対して持つイメージ

有機農業※に対して持つイメージとして、「環境にやさしい、自然と共存する農業」、「安全な農産物を生産する農業」をそれぞれ5割の農業者が選択した（詳細は、統計表P15参照）。

図6 農業者が有機農業に対して持つイメージ（複数回答）

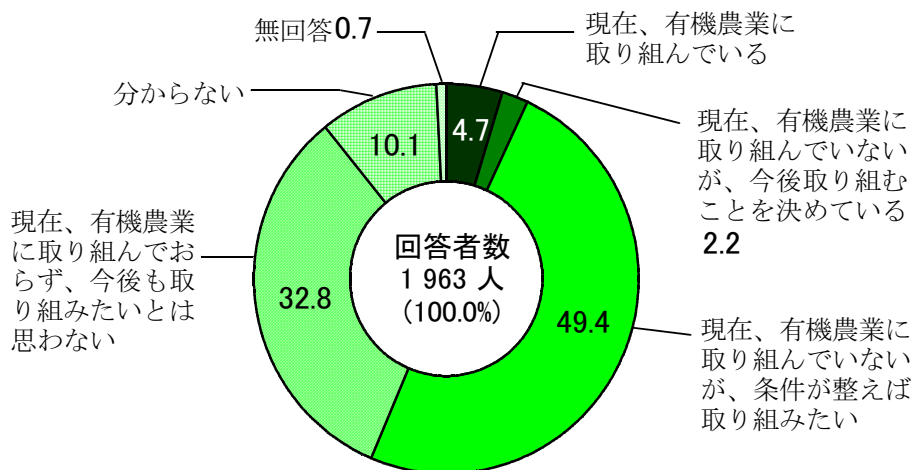


※有機農業とは、化学肥料や農薬を使用しない、かつ、遺伝子組み換え技術を利用しないことを基本として、環境への負荷をできる限り低減する農業生産の方法のことである。

(2) 有機農業への取組に関する農業者の意向

有機農業に取り組みたいと思うかについては、5割の農業者が「現在、有機農業に取り組んでいないが、条件が整えば取り組みたい」を選択した（詳細は、統計表P16参照）。

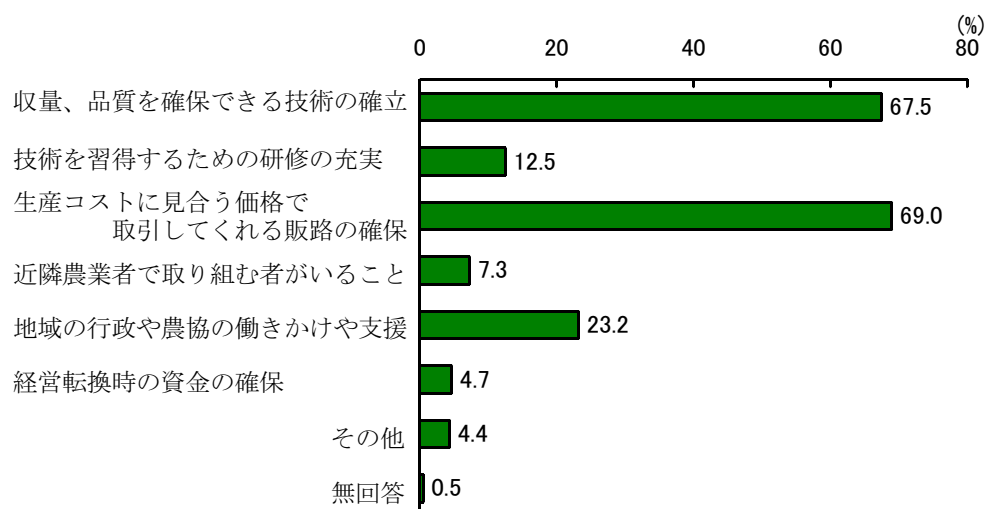
図7 有機農業への取組に関する農業者の意向



(3) 有機農業に取り組む上で必要な条件に関する農業者の意識・意向

有機農業に「条件を整えば取り組みたい」農業者が、どのような条件を整えば取り組みたいと思うかについては、「生産コストに見合う価格で取引してくれる販路の確保」、「収量、品質を確保できる技術の確立」をそれぞれ7割が選択した（詳細は、統計表P17参照）。

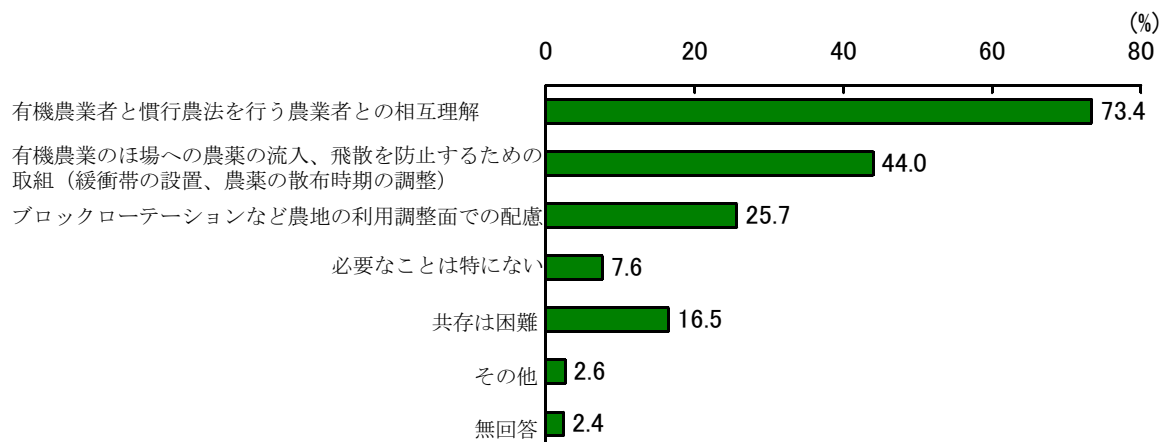
図8 有機農業に取り組む上で必要な条件に関する農業者の意識・意向（複数回答）



(4) 有機農業と慣行農法が共存する上で必要なことに関する農業者の意識

同じ地域内で有機農業と化学肥料、農薬を使用する慣行農法が共存していくためにはどのようなことが必要だと思うかについては、「有機農業者と慣行農法を行う農業者との相互理解」を選択した農業者が7割と最も多かった（詳細は、統計表P18参照）。

図9 有機農業と慣行農法が共存する上で必要なことに関する農業者の意識（複数回答）

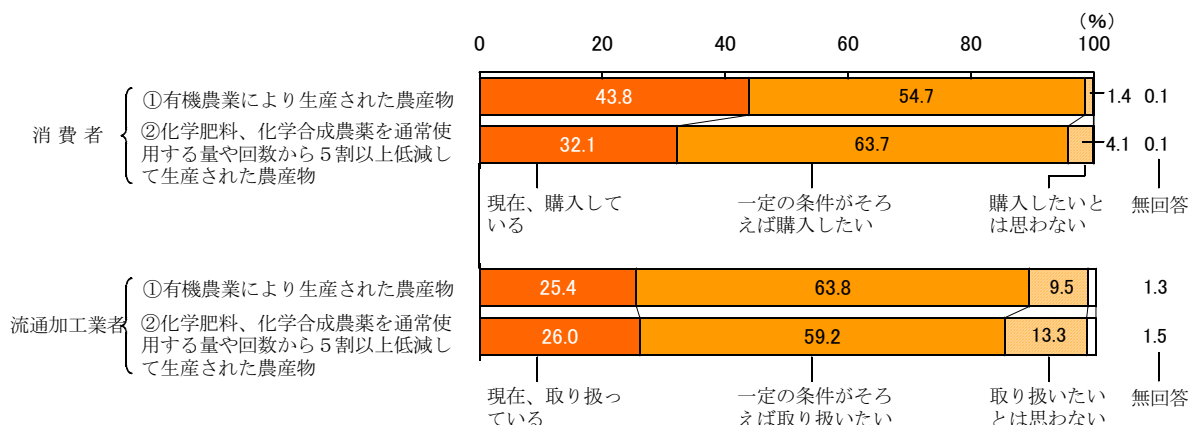


3 「環境に配慮した農産物」に関する消費者及び流通加工業者の意識・意向

(1) 「環境に配慮した農産物」の購入（取り扱い）に関する消費者及び流通加工業者の意向

「環境に配慮した農産物」※について、9割以上の消費者、8割以上の流通加工業者が「現在、購入している（取り扱っている）」又は「一定の条件がそろえば購入したい（取り扱いたい）」を選択した（詳細は、統計表 P19及び P27参照）。

図10 「環境に配慮した農産物」の購入（取り扱い）に関する消費者及び流通加工業者の意向

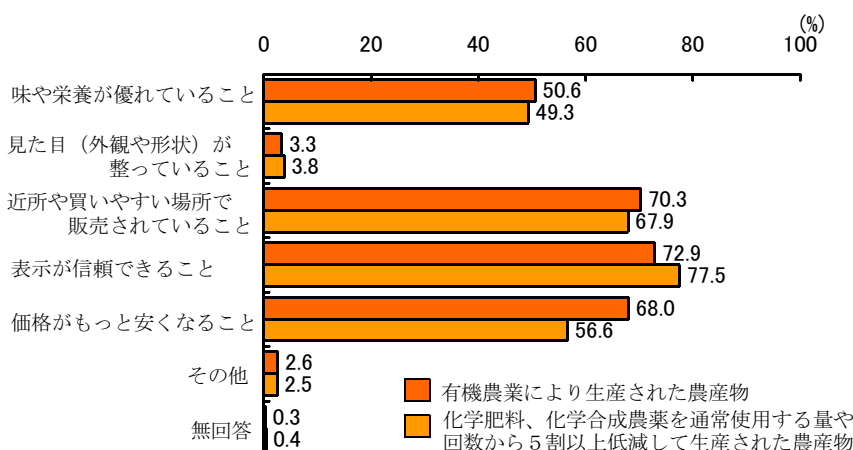


※本調査における「環境に配慮した農産物」とは、①「有機農業により生産された農産物」又は、②「化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物」のことをいう。

(2) 「環境に配慮した農産物」を購入する上で求める条件に関する消費者の意向

「環境に配慮した農産物」を「一定の条件がそろえば購入したい」消費者が、どのような条件がそろえば購入したいと思うかについては、「表示が信頼できること」を選択した者が7割以上と最も多く、次いで「近所や買いやすい場所で販売されていること」を選択した者も7割であった（詳細は、統計表 P20及び P28参照）。

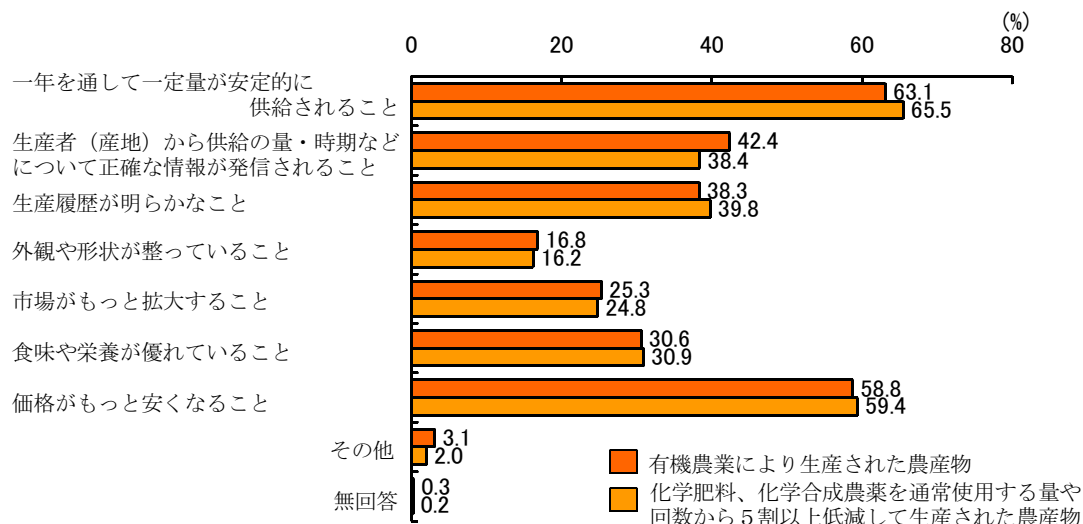
図11 「環境に配慮した農産物」を購入する上で求める条件に関する消費者の意向（複数回答）



(3) 「環境に配慮した農産物」を取り扱う上で求める条件に関する流通加工業者の意向

「環境に配慮した農産物」を「一定の条件がそろえば取り扱いたい」流通加工業者が、どのような条件がそろえば取り扱いたいと思うかについては、「一年を通して一定量が安定的に供給されること」を選択した者が6割を超えており、次いで「価格がもっと安くなること」を選択した者が6割弱であった（詳細は、統計表P21及びP29参照）。

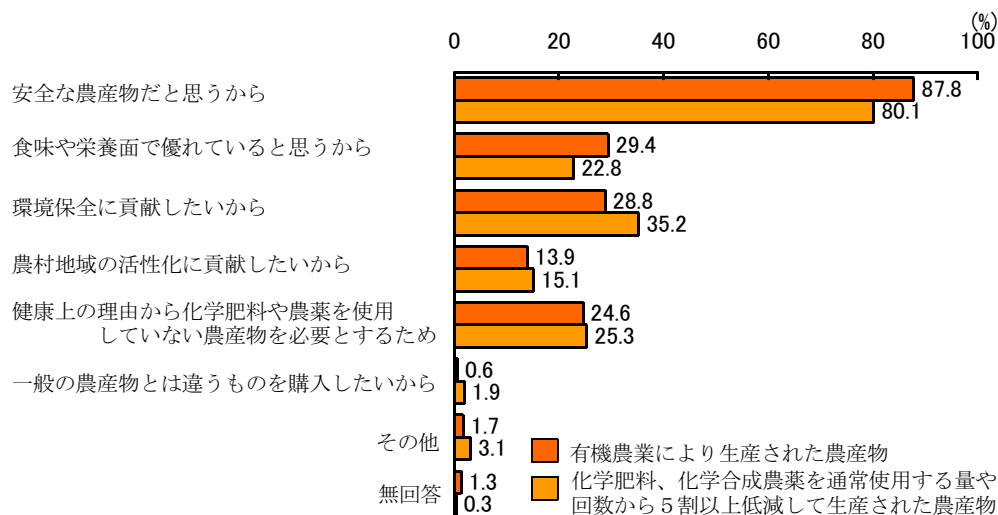
図12 「環境に配慮した農産物」を取り扱う上で求める条件に関する流通加工業者の意向（複数回答）



(4) 消費者が「環境に配慮した農産物」を購入したいと思う理由

「環境に配慮した農産物」を「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」消費者が、環境に配慮した農産物を購入したいと思う理由については、「安全な農産物だと思うから」を選択した者が8～9割と最も多かった（詳細は、統計表P22及びP30参照）。

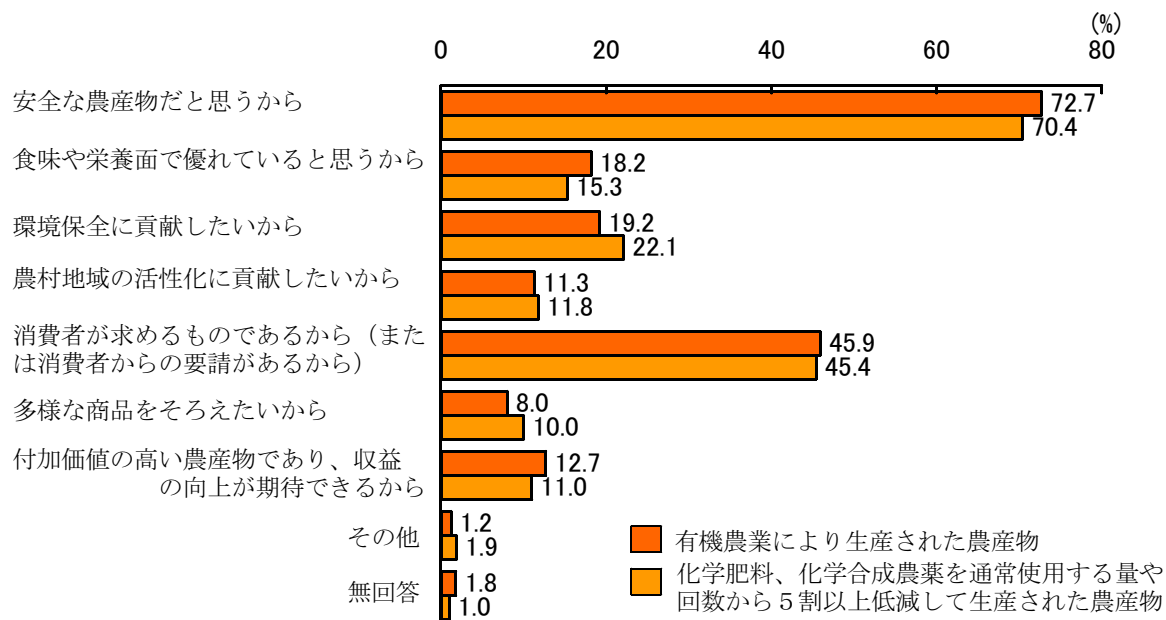
図13 消費者が「環境に配慮した農産物」を購入したいと思う理由（複数回答）



(5) 流通加工業者が「環境に配慮した農産物」を取り扱いたいと思う理由

「環境に配慮した農産物」を「現在、取り扱っている」又は「一定の条件がそろえば取り扱いたい」流通加工業者が、「環境に配慮した農産物」を取り扱いたいと思う理由については、「安全な農産物だと思ふから」を選択した者が7割と最も多かった（詳細は、統計表P23及びP31参照）。

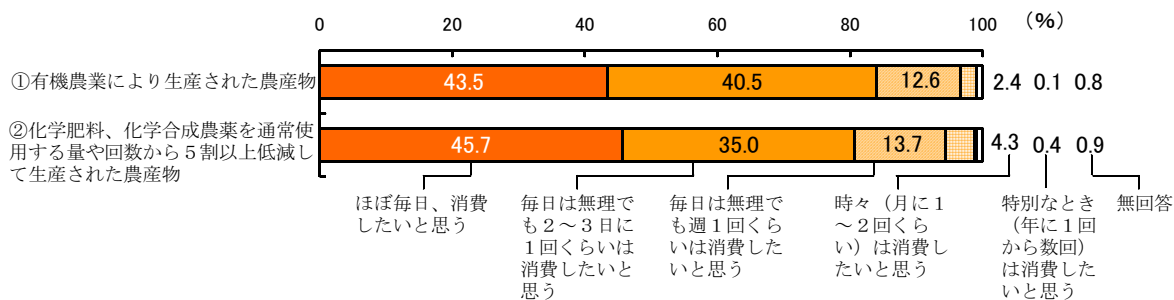
図14 流通加工業者が「環境に配慮した農産物」を取り扱いたいと思う理由（複数回答）



(6) 「環境に配慮した農産物」を消費する上での頻度に関する消費者の意向

「環境に配慮した農産物」を「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」消費者が、どのくらいの頻度で消費したいと思うかについては、「ほぼ毎日、消費したいと思う」、「毎日は無理でも2～3日に1回くらいは消費したいと思う」を選択した者がそれぞれ4割であった（詳細は、統計表P24及びP32参照）。

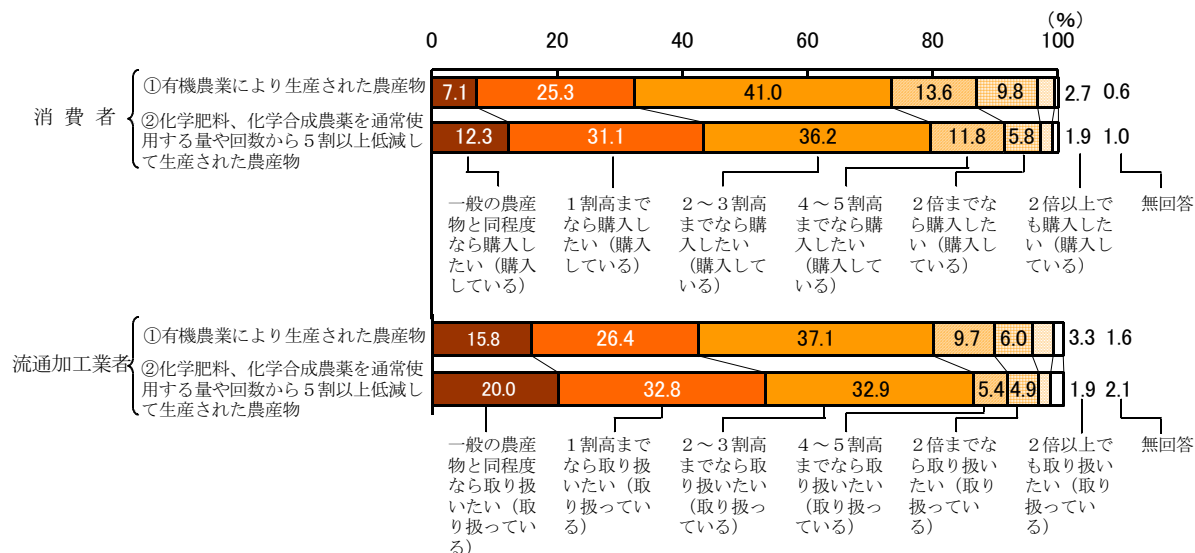
図15 「環境に配慮した農産物」を消費する上での頻度に関する消費者の意向



(7) 「環境に配慮した農産物」を購入する（取り扱う）上での価格に関する消費者及び流通加工業者の意向

「環境に配慮した農産物」を「現在、購入している（取り扱っている）」又は「一定の条件がそろえば購入したい（取り扱いたい）」消費者及び流通加工業者が、「環境に配慮した農産物」を購入する（取り扱う）上での価格については、消費者の5～7割、流通加工業者の4～6割が一般の農産物よりも2～3割高でも購入したい（取り扱いたい）と考えている（詳細は、統計表P25、P26、P33及びP34参照）。

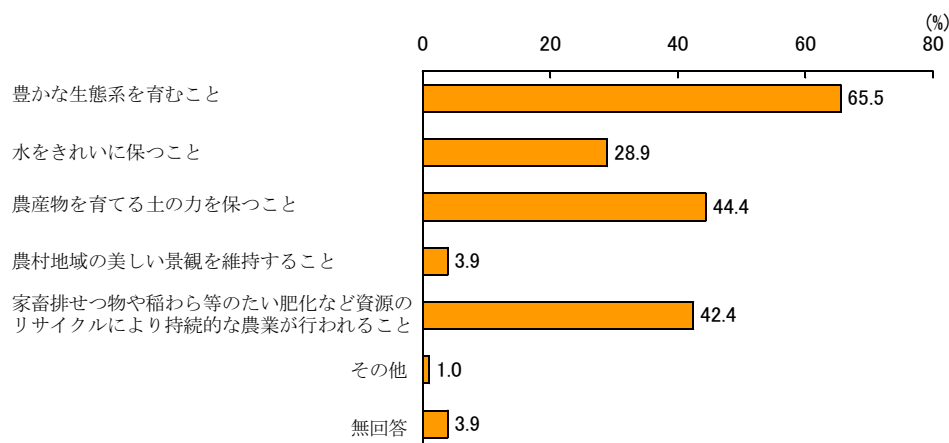
図16 「環境に配慮した農産物」を購入する（取り扱う）上での価格に関する消費者及び流通加工業者の意向



(8) 環境に配慮した農産物を購入することにより環境保全の面で期待する効果に関する消費者の意識

「環境に配慮した農産物」を「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」理由として、「環境保全に貢献したいから」と回答した消費者が、環境保全の面でどのような効果を期待するかについては、「豊かな生態系を育むこと」を選択した者が7割と最も多かった（詳細は、統計表P35参照）。

図17 環境に配慮した農産物を購入することにより環境保全の面で期待する効果に関する消費者の意識（複数回答）



【 統 計 表 】

1 農業環境規範に関する農業者の意識・意向

(1) 農業環境規範に記されている事項に関する農業者の意識・意向

単位：%

区 分	回答者数	計	重要だと思っており、全ての事項について取り組むことができる	重要だと思っており、一部の事項を除いて取り組むことができる	重要だと思うが、一部の事項を除いて取り組むことができていない	重要だと思うが、全く取り組むことができていない	重要だとは思わないが、地域や関係団体等により、やむをえず取り組んでいる	重要だとは思わないし、取り組んでいない	無 回 答	区 分	
計	1	1 963	100.0	23.6	49.8	20.0	5.0	0.8	0.3	0.4	1
人											
経 営 部 門 別											
稲 作	2	446	100.0	22.4	48.4	22.4	6.3	0.2	-	0.2	2
露 地 野 菜	3	240	100.0	24.2	50.4	18.3	5.4	0.4	0.8	0.4	3
施 設 野 菜	4	262	100.0	24.4	54.6	15.6	3.8	0.8	0.4	0.4	4
果 樹	5	270	100.0	23.3	50.4	18.5	6.3	1.1	0.4	-	5
花 き	6	152	100.0	8.6	45.4	33.6	9.9	2.0	-	0.7	6
そ の 他 の 作 物	7	218	100.0	21.6	51.8	21.6	3.7	0.5	-	0.9	7
酪 農	8	155	100.0	21.9	54.8	16.1	3.2	1.9	1.3	0.6	8
肉 用 牛	9	111	100.0	39.6	42.3	15.3	1.8	-	-	0.9	9
そ の 他 の 畜 産	10	109	100.0	37.6	43.1	16.5	0.9	1.8	-	-	10
農 政 局 等 別											
北 海 道	11	186	100.0	25.3	47.8	19.4	3.8	2.2	-	1.6	11
東 北	12	243	100.0	25.5	56.8	13.2	3.3	0.4	0.4	0.4	12
関 東	13	525	100.0	22.3	49.3	22.3	4.6	0.8	0.6	0.2	13
北 陸	14	90	100.0	33.3	47.8	14.4	4.4	-	-	-	14
東 海	15	140	100.0	25.7	45.7	23.6	5.0	-	-	-	15
近 畿	16	210	100.0	21.0	51.0	18.1	7.1	1.9	0.5	0.5	16
中 国 四 国	17	229	100.0	20.5	46.7	23.6	7.4	0.9	-	0.9	17
九 州	18	296	100.0	24.7	49.7	19.9	5.1	0.3	0.3	-	18
沖 縄	19	44	100.0	18.2	52.3	25.0	4.5	-	-	-	19

(2) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検の実施に関する農業者の意向

単位：%

区 分	回答者数	計	行っている	行っていない	無 回 答	区 分
計	1	1 963	27.0	72.7	0.3	1
人						
経 営 部 門 別						
稲 作	2	446	30.0	69.5	0.4	2
露 地 野 菜	3	240	26.3	73.8	-	3
施 設 野 菜	4	262	29.8	70.2	-	4
果 樹	5	270	22.6	77.4	-	5
花 き	6	152	13.2	86.8	-	6
そ の 他 の 作 物	7	218	27.5	71.6	0.9	7
酪 農	8	155	33.5	65.2	1.3	8
肉 用 牛	9	111	27.9	72.1	-	9
そ の 他 の 畜 産	10	109	28.4	71.6	-	10
農 政 局 等 別						
北 海 道	11	186	31.7	66.7	1.6	11
東 北	12	243	34.2	65.8	-	12
関 東	13	525	26.3	73.3	0.4	13
北 陸	14	90	27.8	71.1	1.1	14
東 海	15	140	29.3	70.7	-	15
近 畿	16	210	25.2	74.8	-	16
中 国 四 国	17	229	27.1	72.9	-	17
九 州	18	296	21.3	78.7	-	18
沖 縄	19	44	13.6	86.4	-	19

(3) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を行っていない理由

単位：%

区分	回答者数	計	農業環境規範を知らなかったから	農業環境規範は知っているが、自己点検の必要性が理解できないから	農業環境規範は知っているが、自己点検を行う必要はないから	農業環境規範は知っているが、自己点検を行う必要はないから	農業環境規範は知っているが、自己点検を行う必要はないから	農業環境規範は知っているが、自己点検を行う必要はないから	その他	無回答	区分
計	1	1 427	100.0	47.9	6.0	16.1	6.3	19.1	3.6	1.1	1
人											
経営部門別											
稲作	2	310	100.0	46.8	7.7	14.5	5.5	20.0	3.5	1.9	2
露地野菜	3	177	100.0	45.2	4.0	18.6	9.6	18.1	3.4	1.1	3
施設野菜	4	184	100.0	44.6	7.6	15.2	6.5	19.0	7.1	-	4
果樹	5	209	100.0	56.0	4.3	15.3	4.3	16.3	3.8	-	5
花き	6	132	100.0	50.8	5.3	17.4	8.3	15.9	1.5	0.8	6
その他の作物	7	156	100.0	54.5	3.8	17.9	4.5	16.0	1.3	1.9	7
酪農	8	101	100.0	38.6	7.9	16.8	5.9	22.8	5.9	2.0	8
肉用牛	9	80	100.0	42.5	3.8	13.8	7.5	28.8	2.5	1.3	9
その他の畜産	10	78	100.0	43.6	9.0	16.7	6.4	21.8	2.6	-	10
農政局等別											
北海道	11	124	100.0	46.8	5.6	16.9	7.3	17.7	4.0	1.6	11
東北	12	160	100.0	51.3	7.5	11.3	5.0	22.5	1.3	1.3	12
関東	13	385	100.0	46.8	4.4	16.4	7.3	19.5	5.2	0.5	13
北陸	14	64	100.0	53.1	7.8	12.5	9.4	14.1	3.1	-	14
東海	15	99	100.0	44.4	6.1	11.1	9.1	22.2	5.1	2.0	15
近畿	16	157	100.0	40.8	6.4	22.9	7.6	21.7	-	0.6	16
中国四国	17	167	100.0	52.7	6.0	13.8	4.8	16.8	4.2	1.8	17
九州	18	233	100.0	48.9	6.0	19.3	4.3	15.9	4.3	1.3	18
沖縄	19	38	100.0	50.0	10.5	13.2	-	23.7	2.6	-	19

注：1の(2)で「行っていない」と回答した者に対する割合である。

(4) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検の今後の実施に関する農業者の意向

単位：％

区 分	回 答 者 数	計	今後（今後とも）、行って いきたい	今後（今後とも）、行うつ もりはない	無 回 答	区 分	
計	1	1 963	100.0	66.6	31.2	2.2	1
人							
経 営 部 門 別							
稲 作	2	446	100.0	68.8	29.4	1.8	2
露 地 野 菜	3	240	100.0	64.6	32.9	2.5	3
施 設 野 菜	4	262	100.0	74.8	24.0	1.1	4
果 樹	5	270	100.0	63.7	33.3	3.0	5
花 き	6	152	100.0	54.6	42.8	2.6	6
そ の 他 の 作 物	7	218	100.0	66.1	31.2	2.8	7
酪 農	8	155	100.0	63.9	32.9	3.2	8
肉 用 牛	9	111	100.0	69.4	27.9	2.7	9
そ の 他 の 畜 産	10	109	100.0	67.9	32.1	-	10
農 政 局 等 別							
北 海 道	11	186	100.0	65.6	29.0	5.4	11
東 北	12	243	100.0	75.7	21.8	2.5	12
関 東	13	525	100.0	63.2	35.6	1.1	13
北 陸	14	90	100.0	67.8	30.0	2.2	14
東 海	15	140	100.0	67.9	29.3	2.9	15
近 畿	16	210	100.0	64.3	31.4	4.3	16
中 国 四 国	17	229	100.0	63.3	34.9	1.7	17
九 州	18	296	100.0	69.3	30.1	0.7	18
沖 縄	19	44	100.0	63.6	36.4	-	19

(5) 農業環境規範の点検シートを用いた自己点検を今後、行わない理由

単位：%

区分	回答者数	計	自己点検を行う必要性が理解できないから	自己点検を行う必要性は理解するが、手間がかかるから	自己点検を行う必要性は理解するが、メリットがないから	自己点検を行う必要性は理解するが、当然の取組であり、既に実践しているものであるから	その他	無回答	区分	
計	1	613	100.0	10.8	26.6	19.2	36.2	6.4	0.8	1
人										
経営部門別										
稲作	2	131	100.0	11.5	32.1	16.0	34.4	6.1	-	2
露地野菜	3	79	100.0	10.1	35.4	25.3	26.6	1.3	1.3	3
施設野菜	4	63	100.0	9.5	19.0	19.0	46.0	6.3	-	4
果樹	5	90	100.0	7.8	22.2	18.9	44.4	6.7	-	5
花き	6	65	100.0	6.2	27.7	15.4	32.3	15.4	3.1	6
その他の作物	7	68	100.0	13.2	30.9	25.0	27.9	-	2.9	7
酪農	8	51	100.0	15.7	17.6	21.6	37.3	7.8	-	8
肉用牛	9	31	100.0	12.9	22.6	6.5	51.6	6.5	-	9
その他の畜産	10	35	100.0	14.3	17.1	22.9	34.3	11.4	-	10
農政局等別										
北海道	11	54	100.0	16.7	33.3	18.5	22.2	7.4	1.9	11
東北	12	53	100.0	17.0	15.1	15.1	45.3	5.7	1.9	12
関東	13	187	100.0	7.5	24.6	24.6	36.4	5.9	1.1	13
北陸	14	27	100.0	7.4	14.8	22.2	44.4	11.1	-	14
東海	15	41	100.0	12.2	24.4	17.1	36.6	9.8	-	15
近畿	16	66	100.0	9.1	37.9	18.2	30.3	3.0	1.5	16
中国四国	17	80	100.0	10.0	33.8	17.5	33.8	5.0	-	17
九州	18	89	100.0	12.4	25.8	12.4	40.4	9.0	-	18
沖縄	19	16	100.0	12.5	12.5	25.0	50.0	-	-	19

注：1の(4)で「今後(今後とも)、行うつもりはない」と回答した者に対する割合である。

2 有機農業に関する農業者の意識・意向

(1) 農業者が有機農業に対して持つイメージ（複数回答）

単位：%

区分	回答者数	計	環境にやさしい、自然と共存する農業	安全な農産物を生産する農業	高価な農産物を生産する農業	栄養豊かなおいしい農産物を生産する農業	高度な技術と必要とする農業	区分	
計	1	1 963	100.0	48.5	46.9	4.5	16.1	12.5	1
経営部門別									
稲作	2	446	100.0	50.7	50.9	3.1	13.7	12.1	2
露地野菜	3	240	100.0	45.4	42.5	4.2	20.4	9.6	3
施設野菜	4	262	100.0	48.9	42.4	3.4	15.3	13.4	4
果樹	5	270	100.0	47.0	42.2	7.0	15.6	14.1	5
花き	6	152	100.0	53.3	40.1	3.9	13.8	11.2	6
その他の作物	7	218	100.0	44.5	45.9	4.6	13.3	14.7	7
酪農	8	155	100.0	44.5	51.6	4.5	21.9	13.5	8
肉用牛	9	111	100.0	50.5	55.9	4.5	17.1	10.8	9
その他の畜産	10	109	100.0	54.1	57.8	8.3	20.2	11.9	10
農政局等別									
北海道	11	186	100.0	38.2	44.6	6.5	12.9	17.2	11
東北	12	243	100.0	55.6	44.9	4.5	10.7	12.3	12
関東	13	525	100.0	46.7	43.8	3.8	19.6	10.9	13
北陸	14	90	100.0	56.7	42.2	6.7	13.3	12.2	14
東海	15	140	100.0	45.0	49.3	3.6	20.0	9.3	15
近畿	16	210	100.0	46.2	47.1	5.2	18.6	13.3	16
中国四国	17	229	100.0	48.9	46.7	6.1	15.7	9.6	17
九州	18	296	100.0	52.4	53.7	3.0	14.5	14.2	18
沖縄	19	44	100.0	52.3	59.1	2.3	13.6	22.7	19

区分	病虫害等による収量、品質の低下が起きるリスクの高い農業	労働時間や生産コストの増加を伴う農業	病虫害の発生源となり、一般の農業と共存しにくい農業	有機物を大量に投入し、環境に負荷を与える農業	特になし	その他	無回答	区分	
計	1	29.2	24.4	7.0	1.6	0.4	2.2	0.5	1
経営部門別									
稲作	2	27.6	28.9	4.3	0.7	0.2	1.8	0.7	2
露地野菜	3	32.5	23.3	11.7	1.7	-	1.3	0.4	3
施設野菜	4	32.4	22.5	8.8	1.5	1.1	1.5	-	4
果樹	5	34.1	22.6	8.5	1.5	-	2.6	0.4	5
花き	6	30.9	25.0	5.9	2.6	-	3.3	0.7	6
その他の作物	7	32.1	22.9	9.6	1.8	0.9	3.7	0.9	7
酪農	8	19.4	29.0	2.6	2.6	1.3	4.5	-	8
肉用牛	9	26.1	16.2	4.5	2.7	-	0.9	1.8	9
その他の畜産	10	17.4	21.1	4.6	0.9	-	-	-	10
農政局等別									
北海道	11	29.0	29.0	8.6	1.1	1.1	2.7	1.1	11
東北	12	27.6	32.9	4.9	0.4	-	1.6	0.4	12
関東	13	31.2	25.1	7.8	2.5	-	3.4	0.6	13
北陸	14	23.3	32.2	6.7	-	-	2.2	-	14
東海	15	25.0	25.0	5.0	2.1	1.4	2.9	-	15
近畿	16	28.6	22.9	5.7	1.9	-	1.4	1.0	16
中国四国	17	31.9	20.5	10.0	1.3	0.9	0.9	0.4	17
九州	18	30.7	15.9	6.8	0.7	0.3	1.7	0.3	18
沖縄	19	18.2	15.9	-	6.8	2.3	-	-	19

(2) 有機農業への取組に関する農業者の意向

単位：%

区分	回答者数	計	現在、有機農業に取り組んでいる	現在、有機農業に取り組んでいるが、今後取り組むと決めている	現在、有機農業に取り組んでいないが、条件が整えば取り組みたい	現在、有機農業に取り組んでおらず、今後取り組みたいとは思わない	分からない	無回答	区分	
計	1	1 963	100.0	4.7	2.2	49.4	32.8	10.1	0.7	1
人										
経営部門別										
稲作	2	446	100.0	8.3	2.5	55.8	26.0	6.5	0.9	2
露地野菜	3	240	100.0	4.6	5.0	49.2	33.3	7.9	-	3
施設野菜	4	262	100.0	3.8	3.4	44.3	37.4	10.7	0.4	4
果樹	5	270	100.0	4.1	1.9	47.0	38.1	8.1	0.7	5
花き	6	152	100.0	3.9	0.7	50.7	30.3	13.2	1.3	6
その他の作物	7	218	100.0	6.4	0.5	54.1	29.4	8.3	1.8	7
畜産酪農	8	155	100.0	0.6	1.3	45.8	37.4	14.2	0.6	8
畜産肉用牛	9	111	100.0	-	-	45.9	32.4	21.6	-	9
その他の畜産	10	109	100.0	2.8	2.8	38.5	39.4	15.6	0.9	10
農政局等別										
北海道	11	186	100.0	2.2	2.7	51.1	37.1	5.4	1.6	11
東北	12	243	100.0	5.3	1.6	55.1	29.6	7.8	0.4	12
関東	13	525	100.0	4.2	4.0	42.5	36.0	12.4	1.0	13
北陸	14	90	100.0	1.1	1.1	57.8	30.0	8.9	1.1	14
東海	15	140	100.0	5.0	0.7	45.7	35.7	12.1	0.7	15
近畿	16	210	100.0	5.2	0.5	51.9	30.5	11.0	1.0	16
中国四国	17	229	100.0	6.1	0.4	50.2	30.6	12.7	-	17
九州	18	296	100.0	6.8	2.7	49.3	31.8	9.1	0.3	18
沖縄	19	44	100.0	2.3	4.5	70.5	20.5	2.3	-	19

(3) 有機農業に取り組む上で必要な条件に関する農業者の意識・意向（複数回答）

単位：%

区分	回答者数	計	収量、品質を確保できる技術の確立	技術を習得するための研修の充実	生産コストに見合う価格で取引してくれる販路の確保	近隣農業者で取り組む者がいること	地域の行政や農協の働きかけや支援	経営転換時の資金確保	その他	無回答	区分	
計	1	969	100.0	67.5	12.5	69.0	7.3	23.2	4.7	4.4	0.5	1
人												
経営部門別												
稲作	2	249	100.0	67.5	14.9	69.9	6.4	20.5	2.4	4.4	-	2
露地野菜	3	118	100.0	71.2	9.3	74.6	9.3	16.1	1.7	4.2	0.8	3
施設野菜	4	116	100.0	77.6	12.9	67.2	4.3	24.1	1.7	6.9	-	4
果樹	5	127	100.0	72.4	15.7	65.4	6.3	22.0	3.1	4.7	0.8	5
花き	6	77	100.0	63.6	11.7	66.2	5.2	19.5	7.8	5.2	2.6	6
その他の作物	7	118	100.0	69.5	7.6	68.6	6.8	30.5	5.9	4.2	-	7
酪農	8	71	100.0	49.3	14.1	66.2	16.9	26.8	12.7	2.8	1.4	8
肉用牛	9	51	100.0	60.8	13.7	66.7	11.8	33.3	3.9	3.9	-	9
その他の畜産	10	42	100.0	54.8	7.1	78.6	2.4	28.6	19.0	-	-	10
農政局等別												
北海道	11	95	100.0	63.2	8.4	69.5	6.3	27.4	12.6	1.1	2.1	11
東北	12	134	100.0	69.4	9.7	75.4	5.2	17.9	4.5	6.7	0.7	12
関東	13	223	100.0	71.7	7.6	71.7	6.7	25.1	3.1	4.0	0.4	13
北陸	14	52	100.0	73.1	21.2	61.5	7.7	17.3	1.9	5.8	-	14
東海	15	64	100.0	48.4	18.8	67.2	10.9	20.3	3.1	9.4	-	15
近畿	16	109	100.0	66.1	19.3	62.4	9.2	27.5	4.6	3.7	-	16
中国四国	17	115	100.0	68.7	12.2	72.2	6.1	22.6	4.3	3.5	-	17
九州	18	146	100.0	70.5	14.4	68.5	8.9	17.8	3.4	3.4	0.7	18
沖縄	19	31	100.0	58.1	12.9	51.6	6.5	48.4	9.7	6.5	-	19

注：3の（2）で「現在、有機農業に取り組んでいないが、条件が整えば取り組みたい」と回答した者に対する割合である。

(4) 有機農業と慣行農法が共存する上で必要なことに関する農業者の意識（複数回答）

単位：%

区分	回答者数	計	有機農業と慣行農法の相互理解	有機農業のほ場への農薬の流入、防止するための取組（緩衝帯の設置、農薬の散布時期の調整）	ブロkkerローテーションなどの農地調整の配慮	必要は特にな	共存は困難	その他	無回答	区分	
計	1	1 963	100.0	73.4	44.0	25.7	7.6	16.5	2.6	2.4	1
人											
経営部門別											
稲作	2	446	100.0	72.4	41.7	30.0	7.8	12.1	2.9	3.8	2
露地野菜	3	240	100.0	69.6	45.8	26.7	6.3	17.1	3.3	3.8	3
施設野菜	4	262	100.0	73.3	43.5	21.4	11.1	19.1	2.3	1.1	4
果樹	5	270	100.0	72.2	45.2	14.8	8.1	22.6	3.7	1.5	5
花き	6	152	100.0	71.7	43.4	19.1	5.9	19.1	4.6	3.3	6
その他の作物	7	218	100.0	73.9	45.9	27.5	6.4	18.8	2.3	1.4	7
酪農	8	155	100.0	80.0	47.1	31.6	5.8	9.0	1.3	1.9	8
肉用牛	9	111	100.0	75.7	42.3	31.5	8.1	14.4	-	1.8	9
その他の畜産	10	109	100.0	78.0	42.2	34.9	6.4	16.5	0.9	0.9	10
農政局等別											
北海道	11	186	100.0	69.9	49.5	31.2	4.8	15.6	1.6	3.2	11
東北	12	243	100.0	71.2	42.8	23.9	6.6	20.2	1.6	2.5	12
関東	13	525	100.0	73.3	44.8	22.9	8.6	18.7	2.7	2.1	13
北陸	14	90	100.0	76.7	42.2	23.3	3.3	16.7	4.4	6.7	14
東海	15	140	100.0	68.6	42.1	27.1	9.3	15.7	6.4	2.1	15
近畿	16	210	100.0	74.3	41.9	26.2	11.0	12.4	1.0	2.4	16
中国四国	17	229	100.0	74.7	41.9	24.0	9.6	17.9	4.4	1.3	17
九州	18	296	100.0	75.0	41.9	29.7	6.1	13.2	2.0	2.4	18
沖縄	19	44	100.0	86.4	63.6	27.3	-	11.4	-	-	19

3 有機農業により生産された農産物に関する消費者及び流通加工業者の意識・意向
 (1) 購入(取り扱い)に関する意向

ア 消費者の意向

単位：%

区分	回答者数	計	現在、購入している	一定の条件がそろえば購入したい	購入したいとは思わない	無回答	区分
計	1	1 207	43.8	54.7	1.4	0.1	1
性別							
男	2	296	35.8	62.5	1.7	-	2
女	3	911	46.4	52.1	1.3	0.1	3
年齢階層別							
20～29歳	4	57	33.3	64.9	1.8	-	4
30～39歳	5	264	34.1	63.3	2.7	-	5
40～49歳	6	370	39.7	59.5	0.8	-	6
50～64歳	7	406	53.9	45.1	1.0	-	7
65歳以上	8	110	49.1	48.2	1.8	0.9	8
農政局等別							
北海道	19	35	37.1	60.0	2.9	-	19
東北	20	135	51.9	45.9	2.2	-	20
関東	21	323	44.6	53.3	1.9	0.3	21
北陸	22	84	36.9	60.7	2.4	-	22
東海	23	92	50.0	50.0	-	-	23
近畿	24	168	42.3	56.5	1.2	-	24
中国	25	185	41.6	57.3	1.1	-	25
九州	26	165	43.0	56.4	0.6	-	26
沖縄	27	20	30.0	70.0	-	-	27

イ 流通加工業者の意向

単位：%

区分	回答者数	計	現在、取り扱っている	一定の条件がそろえば取り扱いたい	取り扱いたいとは思わない	無回答	区分
計	1	1 023	25.4	63.8	9.5	1.3	1
業種別							
食品製造業	2	274	21.9	65.7	10.2	2.2	2
食品卸売業	3	193	24.9	62.2	11.4	1.6	3
食品小売業	4	205	35.6	53.2	9.8	1.5	4
外食産業	5	351	22.5	69.5	7.7	0.3	5
農政局等別							
北海道	6	26	19.2	69.2	11.5	-	6
東北	7	128	34.4	57.8	7.8	-	7
関東	8	275	22.2	67.3	8.7	1.8	8
北陸	9	69	15.9	73.9	10.1	-	9
東海	10	76	27.6	63.2	6.6	2.6	10
近畿	11	140	24.3	60.7	12.9	2.1	11
中国	12	161	26.1	60.9	11.2	1.9	12
九州	13	133	28.6	63.2	8.3	-	13
沖縄	14	15	26.7	66.7	6.7	-	14

(2) 有機農業により生産された農産物を購入する(取り扱う)上で求める条件に関する意向
ア 消費者の意向(複数回答)

単位：%

区分	回答者数	計	味や栄養が優れていること	見た目(外観や形状)が整っていること	近所や買いやすい場所で販売されていること	表示が信頼できること	価格がもっと安くなること	その他	無回答	区分	
計	1	660	100.0	50.6	3.3	70.3	72.9	68.0	2.6	0.3	1
性別		人									
男 性	2	185	100.0	47.6	4.9	68.6	65.9	67.6	2.7	0.5	2
女 性	3	475	100.0	51.8	2.7	70.9	75.6	68.2	2.5	0.2	3
年齢階層別											
20～29歳	4	37	100.0	54.1	5.4	70.3	51.4	70.3	5.4	2.7	4
30～39歳	5	167	100.0	53.3	4.8	68.3	66.5	71.9	-	-	5
40～49歳	6	220	100.0	43.2	4.1	72.3	71.4	73.6	2.3	-	6
50～64歳	7	183	100.0	55.2	1.6	67.8	82.0	62.3	4.4	0.5	7
65歳以上	8	53	100.0	54.7	-	77.4	83.0	50.9	3.8	-	8
農政局等別											
北海道	19	21	100.0	57.1	-	85.7	66.7	71.4	-	-	19
東北	20	62	100.0	43.5	3.2	75.8	74.2	66.1	3.2	-	20
関東	21	172	100.0	48.3	3.5	67.4	74.4	65.7	2.3	0.6	21
北陸	22	51	100.0	49.0	3.9	62.7	76.5	70.6	2.0	-	22
東海	23	46	100.0	52.2	2.2	73.9	69.6	78.3	2.2	-	23
近畿	24	95	100.0	48.4	1.1	68.4	69.5	72.6	1.1	1.1	24
中国四国	25	106	100.0	50.0	2.8	71.7	76.4	67.9	2.8	-	25
九州	26	93	100.0	61.3	6.5	71.0	72.0	63.4	3.2	-	26
沖縄	27	14	100.0	50.0	7.1	71.4	57.1	57.1	14.3	-	27

注：3の(1)のAで「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(2) 有機農業により生産された農産物を購入する（取り扱う）上で求める条件に関する意向（つづき）

イ 流通加工業者の意向（複数回答）

単位：%

区分	回答者数	計	一年を通して一定量が安定的に供給されること	生産者（産地）から供給の量・時期などについて正確な情報が発信されること	生産履歴が明らかなこと	外観や形状が整っていること	市場がとつとすも拡大すること	食味や栄養が優れていること	価格がとつとすも安くすること	その他	無回答	区分	
計	1	653	100.0	63.1	42.4	38.3	16.8	25.3	30.6	58.8	3.1	0.3	1
業 種 別													
食品製造業	2	180	100.0	62.8	43.9	40.6	17.2	19.4	27.8	57.8	3.3	-	2
食品卸売業	3	120	100.0	57.5	51.7	50.0	19.2	33.3	29.2	33.3	5.0	1.7	3
食品小売業	4	109	100.0	57.8	52.3	40.4	16.5	25.7	28.4	52.3	3.7	-	4
外食産業	5	244	100.0	68.4	32.4	29.9	15.6	25.4	34.4	75.0	1.6	-	5
農 政 局 等 別													
北海道	6	18	100.0	66.7	16.7	27.8	11.1	22.2	50.0	77.8	-	-	6
東北	7	74	100.0	58.1	48.6	37.8	18.9	27.0	29.7	48.6	4.1	1.4	7
関東	8	185	100.0	65.9	41.6	33.0	18.4	27.6	25.9	59.5	3.8	-	8
北陸	9	51	100.0	68.6	27.5	41.2	15.7	21.6	33.3	66.7	3.9	-	9
東海	10	48	100.0	62.5	47.9	39.6	18.8	22.9	29.2	64.6	-	-	10
近畿	11	85	100.0	60.0	49.4	38.8	16.5	25.9	32.9	57.6	1.2	-	11
中国四国	12	98	100.0	63.3	43.9	41.8	11.2	22.4	37.8	57.1	4.1	-	12
九州	13	84	100.0	59.5	42.9	44.0	21.4	27.4	23.8	56.0	3.6	1.2	13
沖縄	14	10	100.0	70.0	30.0	50.0	-	10.0	50.0	70.0	-	-	14

注：3の（1）のイで「一定の条件がそろえば取り扱いたい」と回答した者に対する割合である。

(3) 有機農業により生産された農産物を購入したい（取り扱いたい）と思う理由

ア 消費者の意識（複数回答）

単位：%

区 分	回答者数	計	安全な農産物だと思ふから	食味や栄養面で優れているから	環境保全に貢献したいから	農村地域の活性化に貢献したいから	健康上の理由から化学肥料や農薬を使用していない農産物を必要とするため	一般の農産物とは違うものを購入したいから	その他	無回答	区分	
計	1	1 189	100.0	87.8	29.4	28.8	13.9	24.6	0.6	1.7	1.3	1
人												
性 別												
男 性	2	291	100.0	84.9	27.8	30.2	17.2	23.0	2.1	0.7	1.4	2
女 性	3	898	100.0	88.8	29.8	28.3	12.8	25.2	0.1	2.0	1.3	3
年 齢 階 層 別												
20 ～ 29 歳	4	56	100.0	92.9	30.4	17.9	17.9	17.9	-	1.8	1.8	4
30 ～ 39 歳	5	257	100.0	91.1	43.6	15.6	7.8	22.2	1.2	1.2	0.8	5
40 ～ 49 歳	6	367	100.0	89.1	27.2	28.9	14.7	21.8	0.8	1.6	1.9	6
50 ～ 64 歳	7	402	100.0	85.6	26.1	36.3	13.9	26.9	0.2	2.5	1.2	7
65 歳 以 上	8	107	100.0	81.3	14.0	37.4	23.4	35.5	-	-	0.9	8
農 政 局 等 別												
北 海 道	19	34	100.0	94.1	38.2	29.4	5.9	17.6	-	-	-	19
東 北	20	132	100.0	87.1	31.8	28.0	21.2	22.0	1.5	-	1.5	20
関 東	21	316	100.0	87.7	28.8	32.9	11.4	23.1	-	2.8	0.9	21
北 陸	22	82	100.0	91.5	24.4	28.0	14.6	30.5	-	-	-	22
東 海	23	92	100.0	89.1	35.9	33.7	12.0	17.4	1.1	-	-	23
近 畿	24	166	100.0	88.6	27.1	29.5	12.7	27.7	0.6	1.8	0.6	24
中 国 四 国	25	183	100.0	86.9	26.2	27.3	13.7	26.8	0.5	2.2	2.7	25
九 州	26	164	100.0	85.4	32.3	20.7	15.9	26.8	1.2	2.4	2.4	26
沖 縄	27	20	100.0	85.0	20.0	20.0	20.0	25.0	-	-	5.0	27

注：3の(1)のAで「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(3) 有機農業により生産された農産物を購入したい（取り扱いたい）と思う理由
 (つづき)

イ 流通加工業者の意識（複数回答）

単位：%

区分	回答者数	計	安全な農産物だと思うから	食味や栄養面で優れていると思うから	環境保全に貢献したいから	農村地域の活性化に貢献したいから	消費者が求めるものであるから（または消費者からの要請があるから）	多様な商品をそろえたいから	付加価値の高い農産物であり、収益の向上が期待できるから	その他	無回答	区分	
計	1	913	100.0	72.7	18.2	19.2	11.3	45.9	8.0	12.7	1.2	1.8	1
人													
業種別													
食品製造業	2	240	100.0	66.3	14.2	18.8	10.0	47.5	10.0	20.8	1.3	0.8	2
食品卸売業	3	168	100.0	64.9	10.7	23.8	10.7	51.8	13.1	14.3	1.2	1.8	3
食品小売業	4	182	100.0	73.6	11.5	19.2	8.2	52.2	8.8	10.4	1.6	2.2	4
外食産業	5	323	100.0	81.1	28.8	17.0	14.2	38.1	3.4	7.1	0.9	2.2	5
農政局等別													
北海道	6	23	100.0	73.9	13.0	21.7	-	52.2	8.7	13.0	-	4.3	6
東北	7	118	100.0	78.0	20.3	15.3	11.0	45.8	6.8	9.3	0.8	2.5	7
関東	8	246	100.0	68.3	18.7	21.5	13.8	45.9	9.8	11.4	1.2	0.8	8
北陸	9	62	100.0	72.6	14.5	24.2	6.5	41.9	9.7	17.7	4.8	1.6	9
東海	10	69	100.0	68.1	23.2	20.3	17.4	39.1	8.7	8.7	-	5.8	10
近畿	11	119	100.0	72.3	18.5	13.4	12.6	49.6	4.2	21.0	0.8	0.8	11
中国四国	12	140	100.0	73.6	15.7	19.3	10.7	45.0	9.3	10.0	1.4	2.1	12
九州	13	122	100.0	76.2	19.7	16.4	8.2	49.2	6.6	13.1	0.8	0.8	13
沖縄	14	14	100.0	92.9	-	50.0	-	35.7	7.1	14.3	-	-	14

注：3の(1)のイで「現在、取り扱っている」又は「一定の条件がそろえば取り扱いたい」と回答した者に対する割合である。

(4) 有機農業により生産された農産物を消費する上での頻度に関する消費者の意向

単位：%

区分	回答者数	計	ほぼ毎日、消費したいと思う	毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思う	毎日は無理でも、週1回くらいは消費したいと思う	時々（月に1～2回くらい）は消費したいと思う	特別なとき（年に1回から数回）は消費したいと思う	無回答	区分
計	1	1 189	43.5	40.5	12.6	2.4	0.1	0.8	1
性別		人							
男 性	2	291	41.6	37.5	16.5	3.8	0.3	0.3	2
女 性	3	898	44.1	41.5	11.4	2.0	-	1.0	3
年齢階層別									
20～29 歳	4	56	39.3	37.5	14.3	8.9	-	-	4
30～39 歳	5	257	40.5	44.0	12.1	2.7	0.4	0.4	5
40～49 歳	6	367	45.2	37.9	13.6	2.7	-	0.5	6
50～64 歳	7	402	45.8	40.0	10.7	1.7	-	1.7	7
65 歳以上	8	107	38.3	44.9	16.8	-	-	-	8
農政局等別									
北海道	19	34	41.2	38.2	14.7	-	2.9	2.9	19
東北	20	132	46.2	34.1	15.9	2.3	-	1.5	20
関東	21	316	44.6	43.0	10.8	1.3	-	0.3	21
北陸	22	82	45.1	37.8	14.6	1.2	-	1.2	22
東海	23	92	40.2	40.2	16.3	3.3	-	-	23
近畿	24	166	43.4	43.4	9.6	1.8	-	1.8	24
中国	25	183	41.5	42.1	12.0	3.8	-	0.5	25
九州	26	164	42.1	39.0	14.0	4.3	-	0.6	26
沖縄	27	20	50.0	35.0	10.0	5.0	-	-	27

注：3の（1）のAで「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(5) 有機農業により生産された農産物を購入する（取り扱う）上での価格に関する意向
ア 消費者の意向

単位：%

区分	回答者数	計	一般の農産物と同程度なら購入したい（購入している）	1割高までなら購入したい（購入している）	2～3割高までなら購入したい（購入している）	4～5割高までなら購入したい（購入している）	2倍までなら購入したい（購入している）	2倍以上でも購入したい（購入している）	無回答	区分	
計	1	1 189	100.0	7.1	25.3	41.0	13.6	9.8	2.7	0.6	1
性別		人									
男 性	2	291	100.0	7.9	27.1	43.6	12.4	4.8	4.1	-	2
女 性	3	898	100.0	6.8	24.7	40.1	14.0	11.4	2.2	0.8	3
年齢階層別											
20～29歳	4	56	100.0	12.5	28.6	42.9	8.9	5.4	1.8	-	4
30～39歳	5	257	100.0	9.3	31.9	38.1	10.1	8.2	2.3	-	5
40～49歳	6	367	100.0	9.3	24.5	40.9	14.4	9.3	1.4	0.3	6
50～64歳	7	402	100.0	4.0	21.9	42.8	15.4	10.9	4.0	1.0	7
65歳以上	8	107	100.0	2.8	23.4	40.2	15.0	13.1	3.7	1.9	8
農政局等別											
北海道	19	34	100.0	8.8	26.5	44.1	5.9	11.8	2.9	-	19
東北	20	132	100.0	5.3	17.4	45.5	8.3	16.7	5.3	1.5	20
関東	21	316	100.0	6.0	25.6	41.1	16.1	9.2	1.3	0.6	21
北陸	22	82	100.0	8.5	24.4	37.8	13.4	9.8	4.9	1.2	22
東海	23	92	100.0	6.5	34.8	34.8	12.0	9.8	2.2	-	23
近畿	24	166	100.0	6.6	21.7	44.0	16.9	9.6	1.2	-	24
中国	25	183	100.0	9.3	29.0	37.2	13.7	7.1	2.7	1.1	25
四国	26	164	100.0	6.7	23.8	45.1	12.2	7.9	4.3	-	26
九州	27	20	100.0	15.0	40.0	20.0	15.0	10.0	-	-	27

注：3の（1）のAで「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(5) 有機農業により生産された農産物を購入する（取り扱う）上での価格に関する
 意向（つづき）
 イ 流通加工業者の意向

単位：%

区 分	回答者数	計	一般の農産物と同程度なら取り扱いたい（取り扱っている）	1割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2～3割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	4～5割高までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2倍までなら取り扱いたい（取り扱っている）	2倍以上でも取り扱いたい（取り扱っている）	無 回 答	区 分	
計	1	913	100.0	15.8	26.4	37.1	9.7	6.0	3.3	1.6	1
業 種 別											
食 品 製 造 業	2	240	100.0	15.8	25.4	36.3	12.9	3.8	4.6	1.3	2
食 品 卸 売 業	3	168	100.0	14.9	22.0	40.5	10.7	6.5	2.4	3.0	3
食 品 小 売 業	4	182	100.0	7.1	20.9	48.4	11.0	5.5	4.9	2.2	4
外 食 産 業	5	323	100.0	21.1	32.5	29.7	6.2	7.7	1.9	0.9	5
農 政 局 等 別											
北 海 道	6	23	100.0	13.0	21.7	47.8	4.3	13.0	-	-	6
東 北	7	118	100.0	11.9	27.1	34.7	13.6	4.2	5.9	2.5	7
関 東	8	246	100.0	16.7	26.8	38.6	8.5	4.5	2.4	2.4	8
北 陸	9	62	100.0	17.7	27.4	40.3	8.1	4.8	-	1.6	9
東 海	10	69	100.0	17.4	27.5	37.7	8.7	4.3	4.3	-	10
近 畿	11	119	100.0	11.8	21.0	41.2	11.8	10.1	4.2	-	11
中 国 四 国	12	140	100.0	17.1	34.3	28.6	9.3	5.7	2.1	2.9	12
九 州	13	122	100.0	18.9	23.0	36.9	8.2	7.4	4.9	0.8	13
沖 縄	14	14	100.0	14.3	7.1	50.0	21.4	7.1	-	-	14

注：3の（1）のイで「現在、取り扱っている」又は「一定の条件がそろえば取り扱いたい」と回答した者に対する割合である。

4 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物に関する消費者及び流通加工業者の意識・意向

(1) 購入(取り扱い)に関する意向

ア 消費者の意向

単位：%

区 分	回答者数	計	現在、購入している	一定の条件がそろえば購入したい	購入したいとは思わない	無 回 答	区 分
計	1	1 207	32.1	63.7	4.1	0.1	1
性 別							
男 性	2	296	20.9	73.0	6.1	-	2
女 性	3	911	35.7	60.7	3.5	0.1	3
年 齢 階 層 別							
20 ~ 29 歳	4	57	12.3	86.0	1.8	-	4
30 ~ 39 歳	5	264	24.2	71.2	4.5	-	5
40 ~ 49 歳	6	370	32.4	64.1	3.5	-	6
50 ~ 64 歳	7	406	40.1	55.2	4.4	0.2	7
65 歳 以 上	8	110	30.0	64.5	5.5	-	8
農 政 局 等 別							
北 海 道	19	35	17.1	82.9	-	-	19
東 北 道	20	135	38.5	57.0	4.4	-	20
関 東 道	21	323	38.4	58.8	2.8	-	21
北 陸 道	22	84	27.4	69.0	3.6	-	22
東 海 道	23	92	27.2	66.3	6.5	-	23
近 畿 道	24	168	31.0	64.3	4.2	0.6	24
中 国 四 国	25	185	31.4	61.1	7.6	-	25
九 州	26	165	26.7	70.9	2.4	-	26
沖 縄	27	20	15.0	80.0	5.0	-	27

イ 流通加工業者の意向

単位：%

区 分	回答者数	計	現在、取り扱っている	一定の条件がそろえば取り扱いたい	取り扱いたいとは思わない	無 回 答	区 分
計	1	1 023	26.0	59.2	13.3	1.5	1
業 種 別							
食 品 製 造 業	2	274	20.1	61.3	16.4	2.2	2
食 品 卸 売 業	3	193	38.3	49.7	10.9	1.0	3
食 品 小 売 業	4	205	36.6	47.8	14.1	1.5	4
外 食 産 業	5	351	17.7	69.5	11.7	1.1	5
農 政 局 等 別							
北 海 道	6	26	7.7	69.2	23.1	-	6
東 北 道	7	128	33.6	52.3	11.7	2.3	7
関 東 道	8	275	24.7	61.1	12.7	1.5	8
北 陸 道	9	69	20.3	65.2	14.5	-	9
東 海 道	10	76	27.6	55.3	10.5	6.6	10
近 畿 道	11	140	26.4	57.9	13.6	2.1	11
中 国 四 国	12	161	26.1	61.5	12.4	-	12
九 州	13	133	24.8	59.4	15.8	-	13
沖 縄	14	15	40.0	46.7	13.3	-	14

(2) 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物を購入する(取り扱う)上で求める条件に関する意向
ア 消費者の意向(複数回答)

単位：%

区分	回答者数	計	味や栄養が優れていること	見た目(外観や形状)が整っていること	近所や買いやすい場所で販売されていること	表示が信頼できること	価格がもつと安くなること	その他	無回答	区分	
計	1	769	100.0	49.3	3.8	67.9	77.5	56.6	2.5	0.4	1
性別											
男 性	2	216	100.0	47.2	4.6	70.8	74.1	53.2	1.4	-	2
女 性	3	553	100.0	50.1	3.4	66.7	78.8	57.9	2.9	0.5	3
年齢階層別											
20～29歳	4	49	100.0	55.1	4.1	65.3	71.4	55.1	4.1	-	4
30～39歳	5	188	100.0	47.3	5.9	64.9	69.1	61.7	1.6	0.5	5
40～49歳	6	237	100.0	43.9	4.2	67.5	73.8	65.0	1.7	0.4	6
50～64歳	7	224	100.0	54.9	1.8	71.0	86.2	48.7	3.6	-	7
65歳以上	8	71	100.0	50.7	2.8	69.0	88.7	40.8	2.8	1.4	8
農政局等別											
北海道	19	29	100.0	44.8	-	69.0	82.8	65.5	3.4	-	19
東北	20	77	100.0	49.4	5.2	76.6	80.5	51.9	3.9	-	20
関東	21	190	100.0	48.4	4.2	62.1	81.1	57.4	3.2	0.5	21
北陸	22	58	100.0	46.6	5.2	62.1	72.4	60.3	1.7	-	22
東海	23	61	100.0	42.6	3.3	62.3	78.7	57.4	3.3	-	23
近畿	24	108	100.0	55.6	0.9	67.6	70.4	64.8	0.9	-	24
中国四国	25	113	100.0	49.6	4.4	68.1	74.3	54.0	2.7	1.8	25
九州	26	117	100.0	50.4	4.3	76.1	82.1	49.6	1.7	-	26
沖縄	27	16	100.0	50.0	6.3	75.0	62.5	50.0	-	-	27

注：4の(1)のAで「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(2) 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物を購入する(取り扱う)上で求める条件に関する意向(つづき)
 イ 流通加工業者の意向(複数回答)

単位：%

区分	回答者数	計	一年を通して一定量が安定的に供給されること	生産者(産地)から供給の量・時期などについて正確な情報が発信されること	生産履歴が明らかなこと	外観や形状が整っていること	市場がとすと拡大すること	食味や栄養が優れていること	価格がとすと安くすること	その他	無回答	区分	
計	1	606	100.0	65.5	38.4	39.8	16.2	24.8	30.9	59.4	2.0	0.2	1
業 種 別													
食品製造業	2	168	100.0	63.7	38.1	45.8	13.1	18.5	26.8	56.5	4.2	-	2
食品卸売業	3	96	100.0	64.6	45.8	49.0	30.2	34.4	18.8	41.7	3.1	-	3
食品小売業	4	98	100.0	62.2	43.9	44.9	13.3	27.6	26.5	53.1	1.0	-	4
外食産業	5	244	100.0	68.4	33.6	29.9	13.9	24.2	40.2	70.9	0.4	0.4	5
農 政 局 等 別													
北海道	6	18	100.0	77.8	16.7	50.0	11.1	27.8	27.8	61.1	-	5.6	6
東北	7	67	100.0	61.2	43.3	44.8	20.9	19.4	32.8	46.3	1.5	-	7
関東	8	168	100.0	66.1	38.7	34.5	15.5	26.8	29.8	61.9	1.8	-	8
北陸	9	45	100.0	73.3	26.7	46.7	15.6	26.7	17.8	68.9	4.4	-	9
東海	10	42	100.0	69.0	45.2	21.4	26.2	28.6	31.0	64.3	2.4	-	10
近畿	11	81	100.0	58.0	44.4	45.7	9.9	25.9	33.3	58.0	3.7	-	11
中国四国	12	99	100.0	65.7	38.4	41.4	13.1	24.2	34.3	58.6	2.0	-	12
九州	13	79	100.0	64.6	36.7	40.5	21.5	22.8	31.6	60.8	-	-	13
沖縄	14	7	100.0	85.7	28.6	57.1	-	-	42.9	42.9	-	-	14

注：4の(1)のイで「一定の条件がそろえば取り扱いたい」と回答した者に対する割合である。

(3) 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物を購入したい(取り扱いたい)と思う理由
ア 消費者の意識(複数回答)

単位：%

区分	回答者数	計	安全な農産物だと思ふから	食味や栄養面で優れていると思ふから	環境保全に貢献したいから	農村地域の活性化に貢献したいから	健康上の理由から化学肥料や農薬を使用していない農産物を必要とするため	一般の農産物とは違うものを購入したいから	その他	無回答	区分	
計	1	1 156	100.0	80.1	22.8	35.2	15.1	25.3	1.9	3.1	0.3	1
性別		人										
男 性	2	278	100.0	75.5	22.7	35.6	18.0	25.5	2.5	1.8	0.4	2
女 性	3	878	100.0	81.5	22.8	35.1	14.1	25.3	1.7	3.5	0.2	3
年齢階層別												
20～29歳	4	56	100.0	85.7	23.2	21.4	16.1	17.9	1.8	1.8	-	4
30～39歳	5	252	100.0	82.1	34.1	20.6	7.9	25.8	3.2	2.4	-	5
40～49歳	6	357	100.0	84.6	20.7	34.5	14.8	22.4	1.1	3.1	0.3	6
50～64歳	7	387	100.0	76.0	18.9	45.2	18.1	26.9	1.3	4.7	0.5	7
65歳以上	8	104	100.0	72.1	16.3	43.3	21.2	32.7	3.8	-	-	8
農政局等別												
北海道	19	35	100.0	71.4	34.3	40.0	5.7	25.7	2.9	2.9	-	19
東北	20	129	100.0	80.6	20.2	38.8	20.2	21.7	3.1	1.6	-	20
関東	21	314	100.0	80.3	25.2	37.3	15.0	22.9	1.9	2.9	0.6	21
北陸	22	81	100.0	82.7	24.7	34.6	11.1	25.9	1.2	-	-	22
東海	23	86	100.0	79.1	25.6	37.2	18.6	15.1	2.3	2.3	-	23
近畿	24	160	100.0	81.9	20.0	36.9	11.3	26.3	1.3	5.0	-	24
中国四国	25	171	100.0	83.0	15.8	26.9	17.5	31.6	0.6	4.7	-	25
九州	26	161	100.0	77.0	24.8	34.2	13.0	30.4	2.5	3.7	0.6	26
沖縄	27	19	100.0	68.4	26.3	31.6	26.3	26.3	5.3	-	-	27

注：4の(1)のAで「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(3) 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物を購入したい(取り扱いたい)と思う理由(つづき)

イ 流通加工業者の意識(複数回答)

単位: %

区分	回答者数	計	安全な農産物だと思うから	食味や栄養面で優れていると思うから	環境保全に貢献したいから	農村地域の活性化に貢献したいから	消費者が求めるものであるから(または消費者からの要請があるから)	多様な商品をそろえたいから	付加価値の高い農産物であり、収益の向上が期待できるから	その他	無回答	区分	
計	1	872	100.0	70.4	15.3	22.1	11.8	45.4	10.0	11.0	1.9	1.0	1
人													
業種別													
食品製造業	2	223	100.0	65.0	13.0	22.9	10.3	47.1	12.6	13.0	1.3	0.4	2
食品卸売業	3	170	100.0	63.5	7.1	25.3	11.8	51.2	15.9	12.4	1.2	-	3
食品小売業	4	173	100.0	70.5	12.7	20.8	9.2	53.8	8.1	11.0	2.3	2.3	4
外食産業	5	306	100.0	78.1	22.9	20.6	14.4	36.3	5.9	8.8	2.6	1.3	5
農政局等別													
北海道	6	20	100.0	70.0	15.0	30.0	10.0	55.0	15.0	5.0	-	-	6
東北	7	110	100.0	70.0	16.4	22.7	18.2	46.4	8.2	8.2	0.9	1.8	7
関東	8	236	100.0	66.5	16.9	24.6	9.7	43.6	12.7	11.4	1.7	0.8	8
北陸	9	59	100.0	71.2	11.9	20.3	6.8	49.2	5.1	10.2	6.8	1.7	9
東海	10	63	100.0	68.3	9.5	25.4	15.9	50.8	9.5	9.5	-	1.6	10
近畿	11	118	100.0	70.3	15.3	19.5	11.0	44.1	7.6	16.9	2.5	1.7	11
中国四国	12	141	100.0	75.9	14.9	22.7	12.8	38.3	12.1	9.2	0.7	-	12
九州	13	112	100.0	70.5	17.9	15.2	11.6	51.8	7.1	12.5	3.6	-	13
沖縄	14	13	100.0	92.3	-	30.8	-	46.2	15.4	-	-	7.7	14

注: 4の(1)のイで「現在、取り扱っている」又は「一定の条件がそろえば取り扱いたい」と回答した者に対する割合である。

(4) 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物を消費する上での頻度に関する消費者の意向

単位：%

区分	回答者数	計	ほぼ毎日、消費したいと思う	毎日は無理でも、2～3日に1回くらいは消費したいと思う	毎日は無理でも、週1回くらいは消費したいと思う	時々（月に1～2回くらい）は消費したいと思う	特別なとき（年に1回から数回）は消費したいと思う	無回答	区分	
計	1	1 156	100.0	45.7	35.0	13.7	4.3	0.4	0.9	1
性別										
男 性	2	278	100.0	37.8	32.7	21.2	6.5	1.1	0.7	2
女 性	3	878	100.0	48.2	35.8	11.3	3.6	0.2	0.9	3
年齢階層別										
20～29歳	4	56	100.0	35.7	37.5	16.1	10.7	-	-	4
30～39歳	5	252	100.0	41.7	37.7	14.7	4.8	0.8	0.4	5
40～49歳	6	357	100.0	49.6	29.7	14.6	5.0	0.3	0.8	6
50～64歳	7	387	100.0	49.1	35.4	11.1	2.8	0.5	1.0	7
65歳以上	8	104	100.0	34.6	44.2	16.3	2.9	-	1.9	8
農政局等別										
北海道	19	35	100.0	34.3	45.7	14.3	2.9	2.9	-	19
東北	20	129	100.0	45.0	34.1	14.0	4.7	1.6	0.8	20
関東	21	314	100.0	48.1	37.3	11.8	2.9	-	-	21
北陸	22	81	100.0	45.7	32.1	18.5	3.7	-	-	22
東海	23	86	100.0	36.0	39.5	16.3	4.7	1.2	2.3	23
近畿	24	160	100.0	55.0	28.8	10.0	3.8	-	2.5	24
中国	25	171	100.0	45.0	32.7	14.6	5.8	0.6	1.2	25
九州	26	161	100.0	42.2	35.4	15.5	6.2	-	0.6	26
沖縄	27	19	100.0	31.6	47.4	15.8	5.3	-	-	27

注：4の(1)のAで「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(5) 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物を購入する(取り扱う)上での価格に関する意向
ア 消費者の意向

単位：%

区 分	回答者数	計	一般の農産物と同程度なら購入したい(購入している)	1割高までなら購入したい(購入している)	2~3割高までなら購入したい(購入している)	4~5割高までなら購入したい(購入している)	2倍までなら購入したい(購入している)	2倍以上でも購入したい(購入している)	無 回 答	区 分	
計	1	1 156	100.0	12.3	31.1	36.2	11.8	5.8	1.9	1.0	1
性 別											
男 性	2	278	100.0	14.7	32.7	36.0	8.6	3.6	3.2	1.1	2
女 性	3	878	100.0	11.5	30.6	36.2	12.8	6.5	1.5	0.9	3
年 齢 階 層 別											
20 ~ 29 歳	4	56	100.0	25.0	30.4	32.1	8.9	3.6	-	-	4
30 ~ 39 歳	5	252	100.0	15.9	36.5	33.3	7.1	4.8	2.0	0.4	5
40 ~ 49 歳	6	357	100.0	13.2	35.6	33.1	12.9	4.8	-	0.6	6
50 ~ 64 歳	7	387	100.0	8.8	24.5	41.9	12.9	7.2	3.1	1.6	7
65 歳 以 上	8	104	100.0	6.7	27.9	34.6	16.3	7.7	4.8	1.9	8
農 政 局 等 別											
北 海 道	19	35	100.0	17.1	37.1	28.6	11.4	2.9	2.9	-	19
東 北	20	129	100.0	10.1	23.3	45.0	7.8	8.5	3.9	1.6	20
関 東	21	314	100.0	12.4	29.6	39.2	11.8	5.4	1.3	0.3	21
北 陸	22	81	100.0	9.9	35.8	29.6	16.0	7.4	-	1.2	22
東 海	23	86	100.0	15.1	32.6	32.6	10.5	5.8	2.3	1.2	23
近 畿	24	160	100.0	11.3	27.5	35.0	17.5	5.6	1.3	1.9	24
中 国 四 国	25	171	100.0	13.5	34.5	35.7	8.8	4.1	2.3	1.2	25
九 州	26	161	100.0	11.2	34.8	34.2	11.2	5.6	2.5	0.6	26
沖 縄	27	19	100.0	21.1	42.1	15.8	10.5	10.5	-	-	27

注：4の(1)のAで「現在、購入している」又は「一定の条件がそろえば購入したい」と回答した者に対する割合である。

(5) 化学肥料、化学合成農薬を通常使用する量や回数から5割以上低減して生産された農産物を購入する(取り扱う)上での価格に関する意向(つづき)
イ 流通加工業者の意向

単位：%

区分	回答者数	計	一般の農産物と同程度なら取り扱いたい(取り扱っている)	1割高までなら取り扱いたい(取り扱っている)	2~3割高までなら取り扱いたい(取り扱っている)	4~5割高までなら取り扱いたい(取り扱っている)	2倍までなら取り扱いたい(取り扱っている)	2倍以上でも取り扱いたい(取り扱っている)	無回答	区分	
計	1	872	100.0	20.0	32.8	32.9	5.4	4.9	1.9	2.1	1
業種別											
食品製造業	2	223	100.0	23.3	31.8	32.3	4.9	2.7	1.8	3.1	2
食品卸売業	3	170	100.0	22.4	32.9	31.2	7.6	2.9	1.2	1.8	3
食品小売業	4	173	100.0	8.1	28.9	43.9	5.8	6.9	2.9	3.5	4
外食産業	5	306	100.0	22.9	35.6	28.1	4.2	6.5	2.0	0.7	5
農政局等別											
北海道	6	20	100.0	30.0	25.0	15.0	5.0	15.0	-	10.0	6
東北	7	110	100.0	12.7	34.5	33.6	6.4	5.5	5.5	1.8	7
関東	8	236	100.0	20.8	30.1	38.1	4.7	2.5	0.8	3.0	8
北陸	9	59	100.0	23.7	33.9	32.2	5.1	1.7	1.7	1.7	9
東海	10	63	100.0	19.0	44.4	27.0	3.2	3.2	3.2	-	10
近畿	11	118	100.0	18.6	28.0	32.2	10.2	8.5	0.8	1.7	11
中国四国	12	141	100.0	21.3	33.3	29.8	6.4	6.4	1.4	1.4	12
九州	13	112	100.0	23.2	36.6	30.4	0.9	4.5	2.7	1.8	13
沖縄	14	13	100.0	7.7	23.1	53.8	7.7	7.7	-	-	14

注：4の(1)のイで「現在、取り扱っている」又は「一定の条件がそろえば取り扱いたい」と回答した者に対する割合である。

5 環境に配慮した農産物を購入することにより環境保全の面で期待する効果に関する消費者の意識（複数回答）

単位：%

区分	回答者数	計	豊かな生態系を育むこと	水をきれいに保つこと	農産物を土を育てる力を保つこと	農村地域の美しい景観を維持すること	家畜排せつ物や稲わら等のたい肥など資源のリサイクルにより持続的な農業が行われること	その他	無回答	区分	
計	1	484	100.0	65.5	28.9	44.4	3.9	42.4	1.0	3.9	1
性別											
男 性	2	124	100.0	61.3	33.1	40.3	7.3	37.1	0.8	7.3	2
女 性	3	360	100.0	66.9	27.5	45.8	2.8	44.2	1.1	2.8	3
年齢階層別											
20～29歳	4	15	100.0	66.7	20.0	46.7	6.7	60.0	-	-	4
30～39歳	5	65	100.0	56.9	30.8	43.1	7.7	41.5	-	6.2	5
40～49歳	6	143	100.0	74.8	37.1	44.8	2.1	30.8	0.7	2.1	6
50～64歳	7	201	100.0	62.2	25.4	45.3	4.0	47.3	2.0	4.5	7
65歳以上	8	60	100.0	63.3	21.7	41.7	3.3	50.0	-	5.0	8
農政局等別											
北海道	19	15	100.0	53.3	33.3	46.7	-	46.7	-	6.7	19
東北	20	61	100.0	67.2	21.3	34.4	3.3	45.9	1.6	9.8	20
関東	21	135	100.0	71.9	29.6	45.2	3.0	38.5	1.5	2.2	21
北陸	22	32	100.0	62.5	31.3	37.5	9.4	40.6	-	3.1	22
東海	23	38	100.0	68.4	23.7	52.6	2.6	39.5	-	2.6	23
近畿	24	73	100.0	71.2	34.2	42.5	2.7	39.7	1.4	2.7	24
中国	25	63	100.0	60.3	33.3	42.9	6.3	39.7	1.6	4.8	25
九州	26	60	100.0	50.0	28.3	53.3	3.3	55.0	-	3.3	26
沖縄	27	7	100.0	71.4	-	57.1	14.3	42.9	-	-	27

注：3の（3）のア又は4の（3）のアで「環境保全に貢献したいから」と回答した者に対する割合である。

【利用上の注意】

1 調査の内容

環境保全型農業について、農業者、流通加工業者及び消費者が、どのような意識・意向を持たれているかを調査した。

2 調査対象

生産者（農業者、林業者、漁業者）、流通加工業者及び消費者の意識・意向等を迅速に把握して農林水産行政に反映させることなどを目的とした「農林水産情報交流ネットワーク事業」において、全国に配置している情報交流モニター等の中から、農業者モニター、流通加工業者モニター及び消費情報提供協力者を対象とした。

3 実施時期

平成19年7月下旬～8月上旬

4 調査方法

農林水産省大臣官房情報課からのオンライン調査（主に消費情報提供協力者）と、地方農政局、地方農政事務所、北海道農政事務所及び沖縄総合事務局からの郵送調査（主に農業者モニター及び流通加工業者モニター）により実施した。

なお、オンライン調査とは、調査対象の情報交流モニター等が、本調査用ホームページに接続して、回答することにより行うものである。

5 調査票の回収率等

	配付者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
農業者モニター	2,500	1,963	78.5
流通加工業者モニター	1,381	1,023	74.1
消費情報提供協力者	1,500	1,207	80.5

6 用語の説明等

- (1) 有機農業とは、化学肥料や農薬を使用しない、かつ、遺伝子組み換え技術を利用しないことを基本として、環境への負荷をできる限り低減する農業生産の方法をいう。
- (2) 環境保全型農業とは、農業の持つ物質循環機能を活かし、生産性との調和など

に留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業をいう。

(3) 農業環境規範とは、土づくりの励行、適切で効果的・効率的な施肥、効果的・効率的で適切な防除、家畜排せつ物法の遵守、エネルギーの節減等、農業者が環境保全に向けて最低限取り組むべき事項をまとめたものをいう。農業者自らが生産活動を点検し、改善に努めるためのものとして策定。

(4) 統計表の農業者モニターにおける経営区分は、原則として農産物の販売金額が第1位の以下の経営部門で分類した。

稲作	酪農
露地野菜	肉用牛
施設野菜	その他畜産
果樹	養豚
花き	採卵鶏
その他の作物	ブロイラー
麦類作	養蚕
雑穀・いも類・豆類	
工芸農作物	
その他作物	

(5) 農政局等の区分は次のとおりである。

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡

北陸：新潟、富山、石川、福井

東海：岐阜、愛知、三重

近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島

沖縄：沖縄

(6) 統計表の各回答率は、各設問（各区分）の有効回答者数計を100.0とする割合である。

なお、標本誤差は回答者数と回答率によって異なっており、回答者数別の標本誤差の範囲（95%は信頼できる誤差の範囲）は、おおむね次のとおりであり、利用に当たっては注意願いたい。

標本誤差の範囲とは、例えば、ある選択肢の回答率が50%の場合、2,000戸を

取りまとめた結果では、同調査（2,000戸を取りまとめ）を100回行ううちの95回は、47.8%～52.2%（50%の上下2.2%）の範囲の中に収まるというものである。

回答率 回答者数	10% (又は90%)	20% (又は80%)	30% (又は70%)	40% (又は60%)	50%
2,000	± 1.3	± 1.8	± 2.0	± 2.1	± 2.2
1,400	± 1.6	± 2.1	± 2.4	± 2.6	± 2.6
1,200	± 1.7	± 2.3	± 2.6	± 2.8	± 2.8
1,000	± 1.9	± 2.5	± 2.8	± 3.0	± 3.1
900	± 2.0	± 2.6	± 3.0	± 3.2	± 3.3
800	± 2.1	± 2.8	± 3.2	± 3.4	± 3.5
700	± 2.2	± 3.0	± 3.4	± 3.6	± 3.7
600	± 2.4	± 3.2	± 3.7	± 3.9	± 4.0
500	± 2.6	± 3.5	± 4.0	± 4.3	± 4.4
400	± 2.9	± 3.9	± 4.5	± 4.8	± 4.9
300	± 3.4	± 4.5	± 5.2	± 5.5	± 5.7
200	± 4.2	± 5.5	± 6.4	± 6.8	± 6.9
100	± 5.9	± 7.8	± 9.0	± 9.6	± 9.8
90	± 6.2	± 8.3	± 9.5	±10.1	±10.3
80	± 6.6	± 8.8	±10.0	±10.7	±11.0
70	± 7.0	± 9.4	±10.7	±11.5	±11.7
60	± 7.6	±10.1	±11.6	±12.4	±12.7
50	± 8.3	±11.1	±12.7	±13.6	±13.9
40	± 9.3	±12.4	±14.2	±15.2	±15.5
30	±10.7	±14.3	±16.4	±17.5	±17.9
20	±13.1	±17.5	±20.1	±21.5	±21.9
10	±18.6	±24.8	±28.4	±30.4	±31.0

注：標本誤差の範囲は、 $\pm 1.96 \times \sqrt{\frac{\text{回答率} \times (1 - \text{回答率})}{\text{回答者数}}}$ により求めた。

- (7) 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない。
- (8) 統計表に使用した記号「-」は、事実のないことを表す。
- (9) 統計表の数値の中には、回答者数の少ないものもあるので、利用に当たっては、十分注意されたい。

7 その他

P 4「有機農業への取組に関する農業者の意向」（統計表 P 16）及び P 5「有機農業に取り組む上で必要な条件に関する意識・意向」（統計表 P 17）については、有機農業の定義に関して、説明不足の点があったことから、10月上旬に再度、調査を実施した。

連絡先

農林水産省 大臣官房 情報課 業務第2班
 電話（代表） 03(3502)8111 内線3256
 （直通） 03(3502)8047

この資料は、農林水産省ホームページ【<http://www.maff.go.jp/>】の右側の「統計情報 ≫ 各種調査結果 ≫ 意識・意向調査」からご覧いただけます。